



ささえあう 地域づくりが 仕事です

2009.12.3

社会福祉法人
杉並区社会福祉協議会

社協は地域福祉を推進する
社会福祉法人(民間団体)です。

〒167-0051
杉並区荻窪5-15-13
あんさんぶる荻窪5階
☎(03)5347-1010(代)
<http://www.sugisyakyo.com>

No.136

すぎなみ社協

杉並区社会福祉協議会は土曜日も開所しています。どうぞご利用ください。

あす

つながる ひろがる そして未来へ!

うえるフェスタ2009

2009年12月6日(日)

10:00~15:00

セッション杉並

主な記事

- 2面 ● ささえあう地域づくりコーナー
「あなたの手で1時間からのたすけあい」
- 3面 ● 歳末たすけあい運動にご協力ください
● 生活福祉資金教育支援資金の貸付について
● 身近にいます
民生委員・児童委員 主任児童委員
- 4面 ● チャリティー社会福祉の輪
「続けています歳末たすけあい!」

うえるフェスタは杉並区内を中心とした福祉施設や各種団体が集まるおまつりです。“ささえあう地域づくり”をめざして開催し、今年で13回目となります。多くの方々のご来場をお待ちしています。



表彰式:ホール

10:30から
地域福祉協力者の
表彰式

バザー:3F・屋外

自主製品
日用雑貨
ほか

模擬店:屋外

笹団子
タイカレー
塩やきそば
とうふコロッケ
ほか

杉並社協コーナー

- ★無料写真館コーナー《2F視聴覚室》
(写真と来年のカレンダーをプレゼント!)
プロのカメラマンが撮影する無料写真館と杉並区社会福祉協議会のPRコーナーです。
- ★ストラッププレゼント!《3F第5集会室》
アンケートにお答え頂いた方に、もれなく杉並社協のイメージキャラクター「うえるくん」の携帯ストラップを差し上げます。
- ★「ボランティア川柳」発表!《3F第5集会室》
応募者の川柳を紹介します。また、会場では福祉をテーマにした川柳も受け付けています。

アトラクション: 和室・中庭

手話ダンス
紙芝居
楽器演奏
ほか

活動展示・体験ほか :展示室

団体活動紹介
科学工作
相談コーナー
ほか

◆杉並区障害者週間事業として◆

《ホール》
10:30~障害者自立表彰
13:30~日本フィルハーモニー
コンサート(有料)
*前売り券発売中(500円 全席自由席)

《展示室》
ふれあい美術展

問合せ:杉並区障害者施策課管理係(障害者週間事業実行委員会事務局)
☎03-3312-2111(杉並区役所代表)

ディッシュ・リユース・システムにご協力を

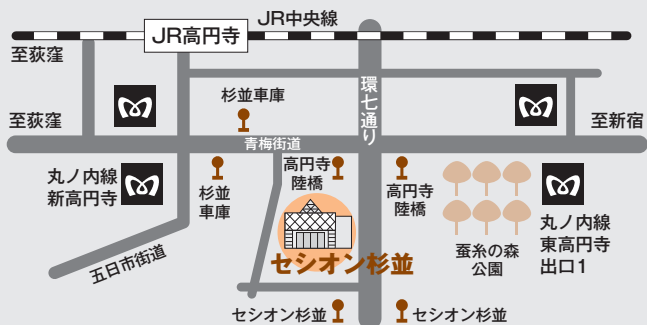


模擬店で使ったお皿などを洗って返却し、再利用することでゴミを減らす取り組みです。環境に配慮したイベント作りにご協力をお願いします。
なお、会場にはゴミ箱はありません。ゴミはお持ち帰りください。お買い物にはマイバッグをお持ちください。



◆当日、参加団体一覧表の点字版をご用意しています。ご希望の方は総合案内までお願いします

会場案内 セッション杉並(梅里1-22-32) 車での来場はご遠慮下さい



【交通手段】
○丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩5分または新高円寺駅下車徒歩7分
○関東バス(中野台五日市営業所・吉祥寺)杉並車庫下車徒歩5分
○都営・京王バス(阿佐ヶ谷台渋谷)セッション杉並下車徒歩2分
○関東バス・京王バス(永福町台高円寺)新高円寺駅下車徒歩7分

うえるフェスタについての問合せ

杉並ボランティア・地域福祉推進センター ☎03-5347-3939

*詳しくは杉並区社会福祉協議会ホームページで紹介しています。URL <http://www.sugisyakyo.com/>

うえるフェスタと杉並区障害者週間事業は協働で実施しています。
うえるフェスタ 主催 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
障害者週間事業 主催 杉並区障害者週間事業実行委員会
杉並区障害者団体連合会/杉並区

「うえるフェスタ」は、事業の一部に“歳末たすけあい運動”の配分金を使わせていただいております。“歳末たすけあい運動”については、3面に詳しくご案内しています。

「うえるフェスタ」は今年で終了となります。これまでの間ささえてくださった地域の皆様方に深く感謝いたします。

杉並社協は3つの視点で事業に取り組んでいます

参加・理解

自立・尊厳



連携・絆

ささえあう地域づくりコーナー

あなたの手で 1時間からのたすけあい

むかし、どのまちにもあった「隣近所」のふれあい。しかし最近、ちょっとした困りごとを近所の住民同士で助け合う力が薄れてきていると感じています。杉並区社会福祉協議会では、以下のように住民同士の連携や絆をサポートする事業を行い、ささえあう地域づくりを進めています。

☆ホームヘルプサービス…高齢の方や障害のある方など日常生活でお困りの方へ、家事や介護のサポートを行います。

☆ファミリーサポート…おおむね10歳までの子どもをお持ちの方へ、子どもの保育所への送迎や一時預かりを行います。

サービスの仕組み 手助けをしてほしい人(利用会員)とお手伝いしたい・できる人(協力会員)が地域の中で行う会員制のサービスです。

ホームヘルプサービス

協力会員のMさんにお話を伺いました。Mさんは3人のお子さんの子育て中です。週1回のお散歩の付き添いと昼食作りの活動をしていただいています。

* 協力会員に登録したきっかけは？

下の子が小学校2年生になり、自分の時間を持つ余裕ができ、区報で募集の記事を見て申し込みました。登録前にヘルパーの資格を取得し就労も考えたけれど、子どもが早く帰る曜日があるなど、まだまだ家の事情があるので、できる範囲で長く続けられそうだなと思ったのがきっかけです。



* 実際に活動してみて負担はありませんか？

用事がないと家でのもんぶり過ぎてしまっ…(笑)。活動日は掃除などの家事を早めに済ませたり、かえって生活のリズムができる感じです。都合がつかない場合は、活動の依頼があってもお断りすることもできますし、現在の活動も本当に楽しくやらせてもらっています。

* 活動してみて良かったこと、大変なことを教えてください。

謝礼が振り込まれたこと(笑)。もちろんお金が目的ではなかったですし、でも、主婦が長かったので自分で働いたお金ができたことは嬉しかったです。大変なことは特にありません。

* 活動を考えている(かもしれない)方へ一言!!



まず、週1回1~2時間から始めてみたら良いと思います。自分の希望を相談できるので気軽に始められます。

ファミリーサポート

協力会員のTさんのお話です。Tさんは中学校の講師として働きながら、また子育てもしながら、夕方の時間の活動をしていただいています。

* 子ども達もファミリーサポート(以下、ファミサポ)の日が楽しみ!

7年前杉並区に転入し、広報でファミサポの活動を知りました。ちびっこが大好きな私ですが、当時は小学生の長男と次男、1歳の三男。自分の子ども達だけでも大変な状況に思われるかもしれませんが、上の子たちが小学校に行っている時間帯にお預かりを開始し、三男と一緒に本を読んだり、ままごとをしたり…。そのうちお兄ちゃん達も巻き込んで!?ワイワイキャッキャとみんなで「ファミサポの日」を楽しみにするようになりました。

* ファミサポの魅力…

今は職場が近いので、夕方からのファミサポ活動をまだ続けています。ファミサポは、はじめは小さかったお子さんがどんどん成長して、大きくなった姿をみることもできるのも、とっても魅力です。赤ちゃんだったお子さんのオムツがとれ、「おトイレいってきまーす!」「マンマ〜」が「今日のごはんなあに?私はカラアゲがいいな〜。食後のフルーツはおミカンね!お肌にいいのよ。Tさん、知ってる?」おしゃまなお姉さんに変身したり…。三男の少年野球につきあうと、他の小学校のチームで活躍する、大きくなったAちゃんにであったり…。



* 活動を考えている(かもしれない)方へ一言!!



先日、保育園で他のお母様に声をかけられました。「協力会員さんって大きなおうちに住んでいないとできないんですってね」と。いえいえ、とんでもないです。初めてのころは社宅でした。小さなお子さんがいても、おうちが豪邸でなくても、都合のつく少しの時間と、ちびっこが大好きであればきっと楽しい活動ができると思います。

Mさんはお子さんが小学校へ行っている時間帯に、Tさんは仕事から帰った後に、無理のない範囲で活動されています。仕事ではなく、住民同士のたすけあいなので、協力会員さんのご都合に合わせてことができます。

他にも子育てが一段落した方や退職後時間に余裕ができた方など、様々な方が活動しています。「ここでずっと暮らしたい!」と思えるまちづくりを、あなたも一緒にはじめてみませんか?興味のある方は、ぜひ下記までご連絡ください。

ちょこっとメモ

《数字で見る活動の様子》

平均活動時間

※週1.5~3時間

多い時間帯

ホームヘルプ:午前中
ファミリーサポート:
夕方6時以降

協力会員を
募集して
います!!

ホームヘルプ、ファミリーサポートともに、

●ご都合の良い曜日や時間に活動できます。

●登録後に研修を行いますので、初めての方でも安心して始められます。また、各種講習会や協力会員の交流会もあります。詳細は下記までお問合せください。

問合せ

ささえあい係

ホームヘルプサービス
ファミリーサポート

☎03-5347-3131

☎03-5347-1021

歳末たすけあい運動にご協力ください

〈平成20年度報告〉

皆様からの募金は、杉並区内の地域福祉活動に活かされました。



ポニー乗馬会 (わたぼうしの会)

障害のある人もない人も楽しめる、ポニー乗馬会を開催しました。一緒に楽しむことで、障害への理解が広がるだけでなく、たくさんの地域の方々との交流もでき、子ども達は充実感いっぱいの表情でした。



認知症予防パソコン講座 (NPO法人わくわくネット)

認知症予防を目的としたパソコン教室を開催し、グループでの活動を行っています。講習の中にウォーキングも取り入れ、頭と体の両面から認知症予防に取り組んでいます。

【期間】12月1日～12月31日

歳末たすけあい運動は、地域での安心・安全な暮らしを支えるための貴重な募金として、様々な取り組みに活用されています。

現在、地域の中には公的なサービスや制度だけでは解決されない問題が山積しています。孤立してしまう高齢者や、子どもの安全を脅かす事件、多発する地震などの自然災害…。大都市東京においても、改めて「地域のつながり」を再生させ、身近な地域で支え合う「地域の福祉力」を高めていくことが求められています。



歳末たすけあい運動にお寄せいただいた募金は、このような地域に根ざした福祉活動を進めるために、有効に使わせていただきます。

歳末たすけあい運動にお寄せいただいた募金は、このような地域に根ざした福祉活動を進めるために、有効に使わせていただきます。

●歳末たすけあい運動は、町会・自治会や民生委員の皆様にご協力いただいております。

杉並区社会福祉協議会でも、12月1日にJR荻窪駅周辺で街頭募金を行うほか、あんさんぶる荻窪1階、5階に募金箱を設置しています(12月1日～28日)。皆さまのご協力をお願いします。

〈問合せ〉杉並ボランティア・地域福祉推進センター ☎03-5347-3939

◆生活福祉資金教育支援資金の貸付けについて

杉並区社会福祉協議会では、低所得の世帯向けに東京都社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の窓口になっています。受験シーズンをむかえ、融資の相談を受けつけています。

【貸付の条件】

- 杉並区民で低所得世帯の基準に合う方
- 連帯保証人は原則不要(但し、世帯の状況により必要)

【借入申込みの時期】

- 通年で申込みはできますが、来春進学希望の方は、受験する学校が確定

した段階で予約申込ができます。(申込者はお子さんご本人になります)
※申込み後貸付金の送金まで約1ヶ月を要します。そのため、入学金等学費の納期に余裕をもってお申込みください。

【貸付内容】

- 就学支度費(募集要項に掲載している「入学金」)・教育支援費
- ※高等学校までの修学費や母子家庭、配偶者のいない女性世帯の方は別制度が優先になりますので問合せください。

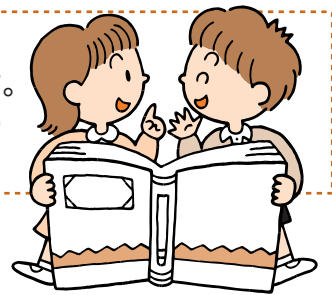
【問合せ】

- あんしんサポート係 ☎03 (5347) 1020

身近にいます

民生委員・児童委員 主任児童委員

杉並区内には、13地区の民生委員児童委員協議会があり、401名の民生委員・児童委員と28名の主任児童委員がいます。このコーナーでは、民生委員・児童委員と主任児童委員がどのような活動をしているかを紹介していきます。



学ぶ心を応援します ～まずご相談ください～

生活福祉資金・教育支援金との連携

上記の記事の(3面中段参照)とおり、「教育支援資金」は大学に行きたい、専門学校に行きたい、学業を続けたいという人たちを応援する貸付制度です。民生委員・児童委員も地域の身近な窓口としてご相談に応じています。今回は、これまで民生委員・児童委員が関わった事例の一部を紹介します。(以下、文中では民生委員・児童委員を「民生委員」と表記)

“こどもの将来の希望をかなえたい”

【Aさん(高校3年生)】

社会福祉協議会に教育支援資金のことを聞き、申込み。大学への進学を強く希望していたので、担当地域の民生委員が本人宅を訪問後、制度利用となりました。その後大学に合格、現在は学業に励んでいます。卒業後、民生委員の見守りを受けつつ、14年かけて返済予定です。

【Bさん(高校1年生)】

両親が離婚。世帯収入が不安定になり在学が困難となりました。担当地域の民生委員を通じ、社会福祉協議会の担当者に相談。その結果、在学途中からでも制度の利用ができ、現在、無事に引き続き通学することができています。

卒業後はデザイン関係の仕事をめざし、専門学校に進学したいとのこと、新たに借入を希望しています。

“資格を取得して生活を安定させたい”

【Cさん(45歳)】

会社を解雇。鍼灸師をめざすため「鍼灸専門学校」に通学を希望。担当地域の民生委員に将来の不安に対する相談をし、申込みしました。その後、制度利用となり、卒業後は国家試験に挑戦予定です。

【Dさん(30歳)】

アルバイトで単身生活していましたが、結婚を機に生活を安定させたいと希望。担当地域の民生委員に相談し、介護福祉士の資格取得を希望。その後、介護福祉士養成の専門学校に入学し、制度利用となりました。卒業後は介護現場での就職をめざしています。

このように、教育支援金の利用にあたっては民生委員は様々な理由を持つ世帯に対して、貸付の際の面接を行い、借入が決定した後も、世帯が抱えている生活の課題のご相談に応じていきます。

どうぞ、担当地域の民生委員にお気軽にご相談ください。

【民生委員・児童委員、主任児童委員に関するお問合せは】

杉並区保健福祉部管理課地域福祉係 ☎03-3312-2111 (代表)
杉並区社会福祉協議会 ☎03-5347-1010

ひろげよう!
チャリデー
社会福祉の輪

「続けています
歳末たすけあい!!」

杉並区
米穀小売商
組合連合会



杉並区米穀小売商組合連合会（以下、杉米連）は、区内のお米屋さんによって作られた団体です。現在は84店が加入しています。杉米連は昭和38年から1回も途切れることなく、歳末たすけあい運動に協力されています。杉米連会長本橋岩治さんにお話をうかがいました。

「どのような経緯で杉米連として歳末たすけあい運動の募金を始められたのですか」

戦後の混乱が落ち着き、お米の販売が伸びていく中で、各店舗がそれぞれで顧客サービスを考え始めました。でも、よく考えると、米は皆が食べるものであり、個別に何かするよりは、もっと広く社会に役立つことを考えてほしいということになりました。

当時、「福祉」という言葉はあまり広まっていなかったけれど、たすけあ

い」の気持ちで、暮れの餅代にということになりました。そして売り上げのうち一定の割合を募金にあてました。今は売り上げからの拠出はやめました。各店舗の協力で途切れることなく続け、今年で47回目になります。

「続けてこられた理由は何でしょうか」

以前とは違い、米も米屋以外から買えるようになったり、いろいろな食糧が増え、あまり米を食べなくなったりで、正直もう募金はやめたいなんていう声もありました。

でも、続けられるところだけでも続けていたら、結局また皆でやることになりました。

米屋は、昔から配達先で頼まれてちょっと用を足してあげたりしていたから、自然にそういう気持ちになるのでしょう。地域の役に立つということでは、平成



いざ出発！防犯パトロール隊

16年から、「米屋の防犯パトロール隊」を結成し、配達しながら区内を巡回しています。細い住宅地の道まで目が届く。それから、配達先の高齢者には振込め詐欺や交通事故への注意を促したりもしています。知っている顔で、安心できる喜びがあります。

「杉米連の皆さんは、これからも地域のことで変わらぬ『たすけあい』の気持ちで、地域の中で、おいしいお米と安心できる生活を守ってくださるようお願いします。」

講演会「人生の最期について考えてみましょう」

皆さんはご自分の最期について考えたことはありますか？自宅で最期を迎えたい、呼吸器はつけたくない...など色々考えている方もいらっしゃると思います。終末期に施されることの多い医療についてどのようなものなのかを解説し、ご自身はどうしたいのかを考える機会にしてみたいと思います。

日時 平成21年12月16日(水) 午後2時30分から午後4時30分まで
会場 杉並保健所・地下講堂(杉並区荻窪5-20-1)
講師 せいきょう診療所所長 安来志保氏
" 医師 吉川哲夫氏
定員 40名 **申込締切** 12月9日(水)まで

申込み・問合せ あんしんサポート係
☎03-5347-1020 FAX03-5347-2061

杉並区社会福祉協議会

介護保険認定調査員(パートタイマー)募集

勤務内容 介護保険申請者宅を訪問して要介護認定の調査を行う
資格 介護支援専門員
勤務時間 月～土曜日のうち、土曜日を含む週3～4日
午前9時30分から午後4時30分まで(実働1日6時間)
賃金 時給950円+出来高加算(試用期間あり)
募集人数 若干名
申込み 履歴書を12月15日(必着)までに杉並区社会福祉協議会・認定調査係(〒167-0015 杉並区荻窪5-15-13あんさんぶる荻窪5階)へ郵送または持参。書類選考の上、面接を12月17日に実施。
問合せ 認定調査係 ☎03-5347-1015

平成21年度 手話通訳者認定試験

杉並区内の聴覚に障害がある方々へ手話通訳者を派遣する「杉並区手話通訳者派遣事業」に携わる登録手話通訳者の試験を実施します。

日時 平成22年1月31日(日)
午前9時から正午まで
会場 あんさんぶる荻窪5階・第2会議室
試験内容 手話読み取り問題、手話表現問題、面接
申込締切 平成22年1月15日(金)まで
※応募条件等、詳細は下記までお問い合わせください。

申込み・問合せ 杉並ボランティア・地域福祉推進センター
☎03-5347-3939 FAX 03-5347-2063

私たちも杉並の地域福祉活動を応援しています。

東京土建杉並支部まちづくりセンター

杉並区役所ロビーの住宅相談でおなじみ だから安心!!

親切・丁寧な
対応と評判です

毎週月・金曜日の午後は杉並区役所ロビーにて区民のための住宅相談を受付しています。杉並支部まちづくりセンターではお客様の要望に合わせて職人さん・建築業者をご紹介します。



電話 ささいなおしごと
03-3317-0450
杉並区高円寺南3-6-2
東京土建杉並支部内

注目!東京土建ボランティア活動

東京土建では下記の物を無料で取り付けます!ふるって申込ご活用ください。

- ★火災警報器(台所と居室に各1個ずつ)
 - ★トイレの手すり
 - ★家具転倒防止器具(1箇所・電化製品を除く)
- 条件:65歳以上、または障害のある方がいらっしゃるご家庭。
先着:50名(室内の状況等により取付できない場合があります)。
受付:12月25日まで



申し込み・問い合わせ
TEL03-3317-0450
杉並区高円寺南3-6-2
東京土建杉並支部まちづくりセンター

うえるくん(23)
歳末たすけあい運動の巻



うえるくんは地域福祉活動の種。彼の名前には、その種を「植える」、福祉を意味する「ウエルフェア」、皆さんと一緒にという気持ちをあらわす「ウエルカム」の3つの想いがこめられています。

ありがとうございました

●●●●● 寄付者名簿(敬称略) ●●●●●

平成21年8月1日～平成21年10月31日まで
(お名前は承諾を得て掲載しています。)

〈団体〉	
ゴルフ教育研究会	22,500円
㈱FFS味噌一高円寺店	30,000円
㈱FFS味噌一荻窪店	30,000円
豊多摩高校61期日1年D組	10,437円
ルミネ荻窪 恵比寿様	80,530円
ASA西浜田山	4,000円
建設ユニオン杉並支部	30,000円
杉並明るい社会づくりの会	1,248,724円
社団法人サロン・デ・ボザール杉並支部	25,000円
杉並民謡舞踊連盟	121,350円
桜上水商店睦会	17,857円
杉並社協職員有志の会	76,425円

〈個人〉	
山下 静子	10,000円
久保田 明	20,000円
船津 信太郎	200,000円

〈匿名〉	
匿名6件	191,000円

お詫びと訂正
杉並協No.135に掲載した杉並区赤十字奉仕団済美分団様からの寄付金額に誤りがありました。お詫びを申し上げますとともに、訂正させていただきます。
(誤) 10,000円→(正) 28,423円

杉並区社会福祉協議会への寄附金は、税の控除の対象になります。

杉並区民の方が杉並区社会福祉協議会へ寄附金を支出した場合は、所得税と個人住民税(杉並区の特別区民税、都民税)の控除の対象になります。手続き等詳細については、以下の連絡先まで問合せください。

〈寄附金の受領等について〉
杉並区社会福祉協議会 ☎03-5347-1010

- 〈寄附金の控除について〉
- 所得税 所轄の税務署
 - 個人住民税
 - ・杉並区民生生活部課税課 ☎03-3312-2111 (代表)
 - ・東京都主税局課税部課税指導課 ☎03-5388-2956

12月は「歳末たすけあい運動」、「うえるフェスタ」の二大事業があり、毎年、いつの間にか慌しく年を越すのが定番でした。その「うえるフェスタ」は今年で終了。来年の新しい取組みにご期待ください(Atsu)。